ミーティングチェア

グラータ

Grata SERIES

取扱説明書

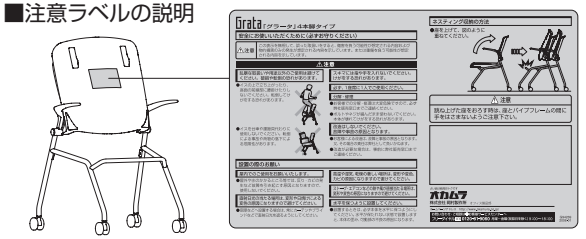
このたびはオカムラ製品〈グラータ〉を
お買い上げいただきましてありがとうございます。
本書は〈グラータ〉を正しくお使いいただくためのガイドブックです。
ご使用前に本書をよくお読みになり、
内容をご理解された上でご使用くださいますようお願いいたします。
また、常にお手元においてご使用されることをお勧めいたします。

okamura

安全にお使いいただくために（必ずお守りください）

⚠注意　この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

■注意ラベルの説明



●この製品には使用者の生命、身体、財産への危害や損害を防ぐ目的として左記の注意ラベルが貼ってありますので、注意事項を守ってご使用ください。

●注意ラベルは絶対に破ったり、傷つけたり、字を消したり剥がしたりしないでください。

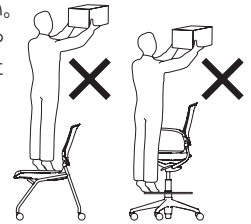
⚠注意

乱暴な取扱いや用途以外のご使用は避けてください。破損や転倒によりケガをする恐れがあります。

●踏み台や運搬具として使用しないでください。

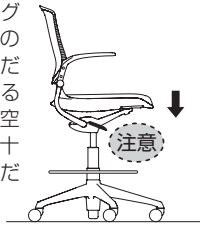
●イスの上で立ち上がったり、座面の前縁部に腰掛けたりしないでください。

●ハイチェアの座面やフットリングで立たないでください。



●座面以外に腰掛けないでください。

●ハイチェアのフットリングに足をかけたまま、座の高さ調整をしないでください。特に座面を下げる際は、リングと座面下の空間が狭くなりますので、十分に注意して操作してください。



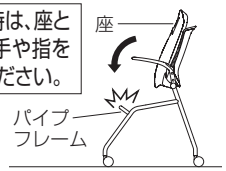
スキマや可動部には指や手を入れないでください。ケガをする恐れがあります。

破損や転倒の恐れがありますので、以下のことがらにご注意ください。

●ボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は締め直してください。

●部品が外れたまま使用しないでください。

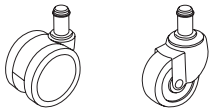
跳ね上げた座を下ろす時は、座とパイプフレームの間に手や指を挟まないようにご注意ください。



Pタイルやフローリング床には

●Pタイルやフローリング床でも走行性能を発揮するように、ウレタン双輪キャスターを標準装備しておりますが、床の状態によっては、滑るすぎるなど十分な性能が発揮できない場合があります。その場合は、ゴムキャスターに交換することをお勧めいたします。

※ゴムキャスターにつきましては、弊社販売窓口までご連絡ください。



分解･修理はしないでください。

●お客様での分解･修理は大変危険ですので、必ず弊社販売窓口までご連絡ください。

●ボルトやネジが緩んだまま使わないでください。本体が壊れてケガをする恐れがあります。

改造はしないでください。故障や事故の原因となります。

●お客様による改造は、故障の原因となります。また、その場合の責任は弊社として負いかねます。

●改造が必要な場合は、事前に弊社販売窓口までご連絡ください。

設置の際のお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。
また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

屋内でのご使用をお願いいたします。

●屋外や水のかかるところ等では、反り・カビの発生など故障を引き起こす原因となりますので、使用しないでください。

高温や湿気、乾燥の著しい場所は、変形や変色、カビの原因になりますので避けてください。

ストーブ・エアコンなどの熱や風が直接当たる場所は、変形や変色の原因になりますので避けてください。

直射日光の当たる場所は、変形や日焼けによる変色の原因になりますので避けてください。

●窓際などへ設置する場合は、常にカーテンやブラインドなどで直射日光を遮るようにしてください。

水平を保つように設置してください。

●設置するときは、必ず本体を水平に保つようにしてください。水平が保たれない状態で設置しますと、本体の歪み、可動部の不良の原因になります。

適切な換気の励行に関するお願い

●購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分行なうようにしてください。
●室内が著しく高温多湿となる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにしてください。

適用製品

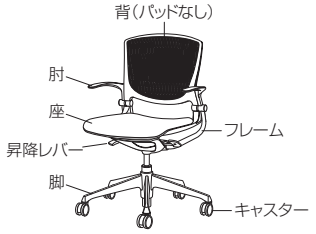
5本脚タイプ	肘なし	肘付
グレーシェル	8142CR	8142CA
ブラックシェル	8142BR	8142BA
ホワイトシェル	8142KR	8142KA

4本脚タイプ	肘なし	肘付
グレーシェル	8142JR	8142JA
ブラックシェル	8142GR	8142GA
ホワイトシェル	8142WR	8142WA

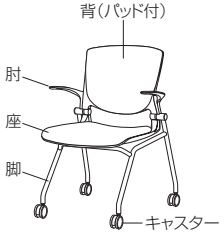
ハイチェアタイプ	肘なし	肘付
グレーシェル	8142HR	8142HA
ブラックシェル	8142HX	8142HC
ホワイトシェル	8142HG	8142HE

各部の名称

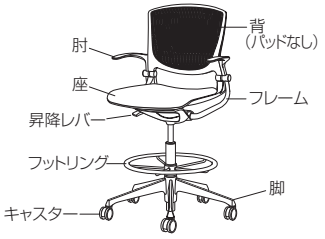
●8142BA-CA-KA



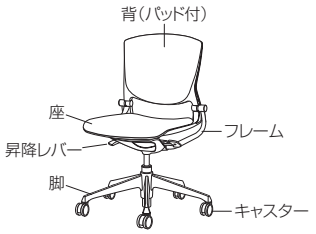
●8142JB-GB-WB



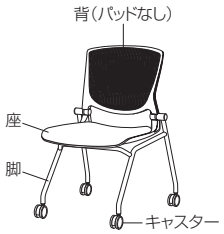
●8142HA-HC-HE



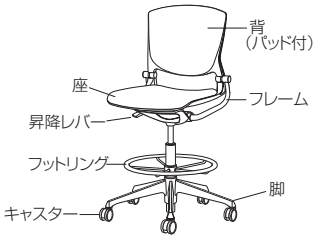
●8142BS-CS-KS



●8142GR-JR-WR



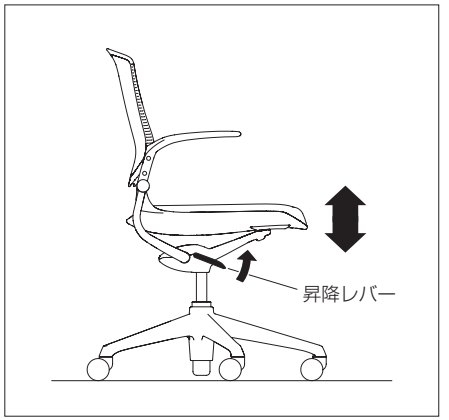
●8142HY-HS-HJ



ご使用方法

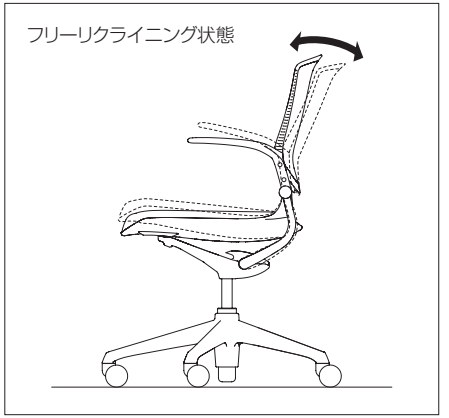
■座の高さ調節（5本脚/ハイチェアタイプ共通）

昇降レバーの操作により、92mmの高さ調整が可能です。体重を掛けた状態で、座面右下のレバーを上に引くと下がり、手を昇降レバーから離すと固定されます。座の高さを上げる場合は、レバーを上に引きながら、座から体重を外してください。



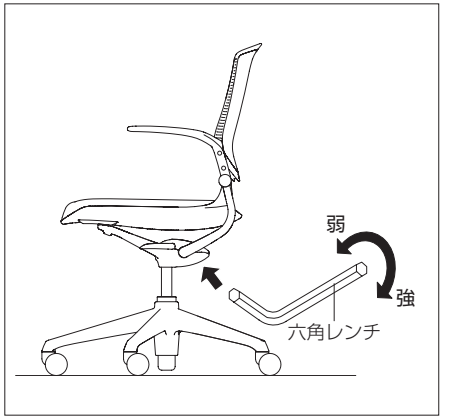
■フリーリクライニング（5本脚タイプ）

5本脚タイプはリクライニング機構付で、背シェルにもたれかかると、背と座が連動してリクライニングします。



■リクライニングの調整（5本脚タイプ）

5本脚タイプは、六角レンチによりリクライニングの強弱調整が可能です。右図矢印の位置の強弱調整ネジを右回りに回転させるとリクライニング反力が強くなり、左回りに回転させると弱くなります。



ご使用方法

■肘の取付方法(全タイプ共通)

グラータシリーズは、肘なしタイプに後から肘を取り付けることが可能です。

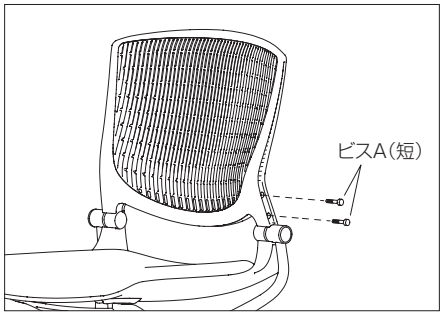
【取付方法】

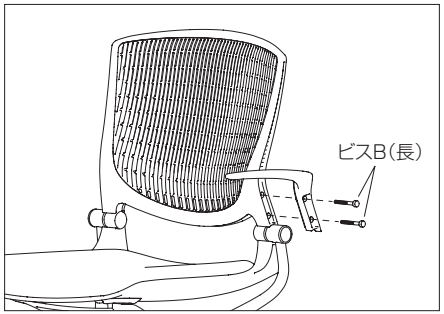
①肘の取付部のビスAを片側分(2本)外します。
(使用工具:対辺4mm六角レンチ)

②肘に付属のビスB(2本)を使用して肘を取り付けます。

③逆側の肘も①、②と同様に取り付けます。

④締め込み不足による、ぐらつきがないことを確認してください。





注意

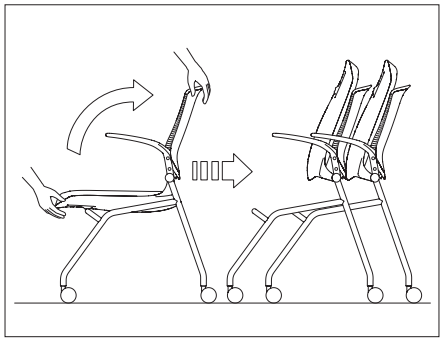
肘の取付部は、背シェルの取付を兼ねていますので、背シェルを止めているビスを外した状態で、背シェルを上に引き上げないようご注意ください。

■ネスティング収納方法(4本脚タイプ)

4本脚タイプは、省スペースでの収納が可能です。

【収納方法】

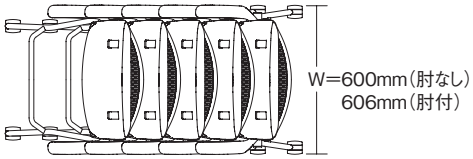
片方の手で背の上部を押さえながら、跳ね上げ収納します。使用する場合は、逆の手順で座を下ろして使用します。



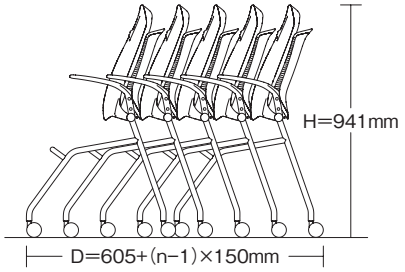
⚠注意

座下部のフレームと座の間に、手や指を挟まないようご注意ください。

n台収納時に必要なスペース



(上から見た図)



「故障かな?」と思う前にご確認ください

不具合内容	確認事項	対処方法	参照ページ
座が上がらない	座に体重を掛けたまま操作していませんか?	腰を浮かせた状態で操作してください。	3
	座の位置が一番上の状態になっていませんか?	上限以下の高さで操作してください。	
座が下がらない	座の前方に腰掛けた状態で操作していませんか?	座の中央部に体重を掛けて操作してください。	3
	座の位置が一番下の状態になっていませんか?	下限以上の高さで操作してください。	
背が動かない	座下左側のレバーが固定状態になっていませんか?	レバーを上方に引き上げた状態で使用してください。	3
	リクライニング強さの調整は適切ですか?	強弱調整ネジを左に回し、リクライニング反力を弱めてください。	
キャスターの転がりが悪い	キャスターに異物(糸くずや毛糸など)が絡み付いていませんか?	異物を取り除くか、新しいキャスターと交換してください。	1
異音がする	イスのどの部分から音がしていますか?	お買い求めの販売店または、弊社販売窓口までご相談ください。	—

主な材質と表面仕上

部位		適応製品(機種)	主な材質	表面仕上
本体	フレーム	4本脚タイプ	スチール	粉体塗装
	脚端受		ポリアミド 〉PA〈	——
	背フレーム	5本脚タイプ ハイチェアタイプ	スチール	粉体塗装
	背管キャップ		ポリプロピレン 〉PP〈	——
	脚	共通	アルミダイカスト	ポリッシュ研磨
	支基	5本脚タイプ ハイチェアタイプ	アルミダイカスト	粉体塗装
	支基カバー		アルミダイカスト	粉体塗装
	操作レバー		ポリプロピレン 〉PP〈	——
	フットリング	ハイチェアタイプ	スチール	クロームメッキ
	サポートリング		ポリアセタール	——
	キャスター	共通	ポリアミド+ウレタン	——
座部	アウターシェル	共通	ガラス繊維強化ポリアミド 〉PA-GF〈	——
	インナーシェル		ポリプロピレン 〉PP〈	——
	座受バンパー		ポリエチレン 〉PE〈	——
	座ネジ座		ガラス繊維強化ポリアミド 〉PA-GF〈	——
	サイドカバー		ポリプロピレン 〉PP〈	——
	座取付金具		スチール	粉体塗装
	詰め物		モールドウレタン 〉PUR〈	——
	張り材		ポリエステル	——
背部	背シェル	共通	ポリアミド 〉PA66〈	——
	ネームプレート		ABS 〉ABS〈	——
	背取付金具		スチール	粉体塗装
肘部	肘	肘付タイプ	ガラス繊維強化ポリアミド 〉PA-GF〈	——

※ 〉○○〈 は部品への材質表示を示しています。リサイクルにお役立てください。

※製品の仕様については、改良のため予告なく変更を行なう場合もありますのでご了承ください。

末永くお使いいただくためのお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、製品に不具合が生じる場合があります。
また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

ご使用上の注意とメンテナンスについて

●使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、必ず早めの増締めをしてください。

●この取扱説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。

●こまめに、メンテナンスしながらお使いいただくのが製品を長持ちさせる秘訣です。保証期間終了後は早めに点検と修理(有償)を弊社にご用命ください。

お手入れについて

日常のお手入れ

●日常のお手入れは、必ず乾いた柔らかい布で行なってください。

お手入れの際のご注意

●市販のクリーナーなどをご使用の際は、目立たない部分で変色などがないことを確認してからご利用ください。

※布張り材部については…

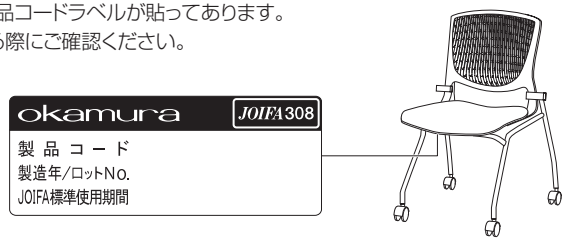
●表面を軽く叩いた後、ブラッシングや掃除機でホコリを取り除くようにしてください。

著しく汚れた場合のお手入れ

●柔らかい布をうすめた中性洗剤溶液(1～3%)に濡らし、堅く絞ってよく汚れを拭き取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

製品コードラベル

本製品には製品コードなどを記載した製品コードラベルが貼ってあります。
お問い合わせや同一製品を再注文される際にご確認ください。



保証の明細

1)保証項目

保証期間は、社団法人　日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに基づき、ご購入の日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観表面仕上げ	塗装･樹脂部品の変･褪色、レザー･クロスの摩耗
2年保証	機　　能	引出し･スライド機構、扉の開閉、錠前･昇降機構などの故障
3年保証	構造部材	強度･構造体に係わる破損

※1 保証期間中の製品不具合については、製品又は部品の交換にて対応させていただきます。

※2 保証期間経過後の修理は有料にて承ります。
(保証期間終了後の点検･修理責任は製品を所有される方にあります)

※3 保証期間内でも、次の場合は有料となります。

●火災、天災による損傷の場合。

●使用上の誤りや改造などお客様の責任に帰すると認められた場合。

●通常より過酷な使われ方をされた場合。(通常とは一般オフィス等での使用状態を想定)

※4 保証は、通常のお手入れやメンテナンスが行なわれていることが前提となります。

2)修理用部品の保有期間について

製品の製造中止後5年間とさせていただきます。

JOIFA標準使用期間

社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)では、改正消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に『JOIFA標準使用期間』を設定しました。この期間は注意を喚起することが目的で、製品の無償保証期間ではありません。通常この「JOIFA標準使用期間」を過ぎると、摩耗や経年劣化などによる故障が増大することが考えられます。その場合には、点検･整備や部品交換で継続使用いただくか、ご使用に耐えない場合には買い替えをお勧めさせていただく場合も有ります。

JOIFA標準使用期間の終期は、製品に貼付されているラベルをご確認ください。製造年にJOIFA標準使用期間を加えた年の年末となります。品目別の使用条件は、JOIFAのホームページをご覧ください。

社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)　http://www.joifa.or.jp/

アフターサービスについて(有料)

保証期間終了後も修理により、機能が維持できる場合は有料にて修理を承っています。
早めの点検と修理をご用命ください。
アフターサービス･メンテナンス契約などについてのお問合せは
(株)オカムラサポートアンドサービス　フリーダイヤル 0120-448-105

不要製品の引き取りについて(有料)

不要になった本製品などのお引き取りをご希望の場合は、適正な処理を行なう有料の廃棄物運搬業者と廃棄物処理業者をご紹介いたします。弊社担当窓口までご連絡ください。回収した製品は、適正にリサイクルされます。また、お客様にて廃棄処分する場合は、リサイクルへの配慮と、環境への影響を最小限に抑える工夫をしていただきますようお願いいたします。

よい品は結局おトクです
オカムラ
株式会社岡村製作所　オフィス製品部

ホームページアドレス　http://www.okamura.co.jp/

お問い合わせ･ご相談は◎お客様サービスセンターへ
フリーダイヤル 0120-81-9060　受付時間 9:00～18:00(土･日･祝日を除く)

G96798
2011-01